
プロジェクト	ASAF 対応
項目	本日の審議

本資料の目的

1. 本資料は、本日の委員会においてご議論いただく事項についてご説明することを目的としている。

ASAF 会議への対応

(2018 年 10 月の ASAF 会議における議題)

2. 2018 年 10 月 4 日にロンドンで開催される ASAF 会議においては、以下の議題について議論することが予定されている。

議 題	時間
資本の特徴を有する金融商品	60 分
IFRS 第 3 号「企業結合」の概念フレームワークへの参照	60 分
ニュージーランド会計基準審議会 (NZASB) による企業報告に関するリサーチ結果の共有	60 分
料金規制対象活動	90 分
採掘活動に関するリサーチプロジェクトの今後の進め方	60 分
プロジェクトの近況報告と ASAF 会議の議題	30 分
IAS 第 8 号「会計方針、会計上の見積りの変更及び誤謬」の改訂	45 分

(本日の議題)

3. ディスカッション・ペーパー「資本の特徴を有する金融商品」(以下「DP」という。)は、我が国にとって重要なテーマの 1 つと考えられるため、企業会計基準委員会としてのコメントを提出する予定である。当該 DP については 10 月の ASAF 会議の議題になっていることから、本日は、上記の議題のうち DP への対応の基本的な方針(審議事項(1)-2)及び DP の課題意識と基本的な提案に対する ASBJ 事務局の気付事項(審議事項(1)-3)について審議を行なう。
4. また、本日議論を行わない項目については、ASBJ 事務局にて企業会計基準委員会における議題とするか否かの検討を行い、9 月 27 日開催予定の第 393 回企業会計基準委員会で審議いただく予定である。

ディスカッション・ポイント

2018年10月開催のASAF会議への対応について、ご質問やご意見があればいただきたい。

以 上